

通学路検討部会（要旨）

会議名	第1回新泉・和泉地区小中一貫教育校設置協議会 通学路検討部会
日時	平成26年7月4日（金）午前10時～11時30分
場所	新泉小学校 校長室
出席者	部会委員 9名 欠席者1名
区関係者	学校支援課職員3名 学務課2名
次第	<p>1 通学路について</p> <p>（1）通学路の設定にあたって（資料1・2）</p> <p>（2）現在の通学路の確認（資料3～5）</p> <p>（3）新しい通学路の仮設定</p> <p>2 その他</p>
資料	<p>資料1 杉並区立小学校の通学路設定要綱</p> <p>資料2 通学路における緊急合同点検等実施要領（文科省24ス学健第6号依頼）</p> <p>資料3 現在の通学路（新泉小・和泉小）</p> <p>資料4 平成26年度安全マップ（新泉小）</p> <p>資料5 平成26年度安全マップ（和泉小）</p>
内容	<p>○通学路に対する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私道は、権利関係の相続時等で課題があるため、他にルートがある場合、避けることが望ましい。 ・現在の通学路は、新泉小には私道が入っていない。和泉小は少し存在する。 ・通学路は、交通の安全と防犯の安全の両方を考慮する必要がある。 ・新泉小の南側通りが中通りから環七への抜け道になっていて危険である。 ・方南通りから弁天橋を通る南北の通りは交通量が多く危険。また、この通りは、方南小・和泉小・新泉小に通う児童が錯綜している。 ・杉並和泉学園の通学路は、現新泉小の通学路を主に検討することとなる。 ・現和泉小の通学路をそのまま活用するか精査が必要。中通りにつながる通学路が多い。 ・現新泉小の通学区域から通う児童について、危険な中通りのどこで横断させるか検討する必要がある。 <p>○通学路（案）に対する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中通りを横断させる場所を4箇所絞るとするならば、安全指導員の配置が必要か。 ・現在の通学路でも、危ない道は今後廃止するか検討が必要である。 ・危険箇所にはカーブミラーをつけるなど安全対策が必要である。 ・川沿いの安全性、特に雨が降った時を想定する必要がある。 ・中通りを横断する箇所に横断歩道をつけるように働きかけてほしい。 <p>○上記を踏まえ、次回は実際に通学路を歩き、危険箇所等を確認する。</p>

